

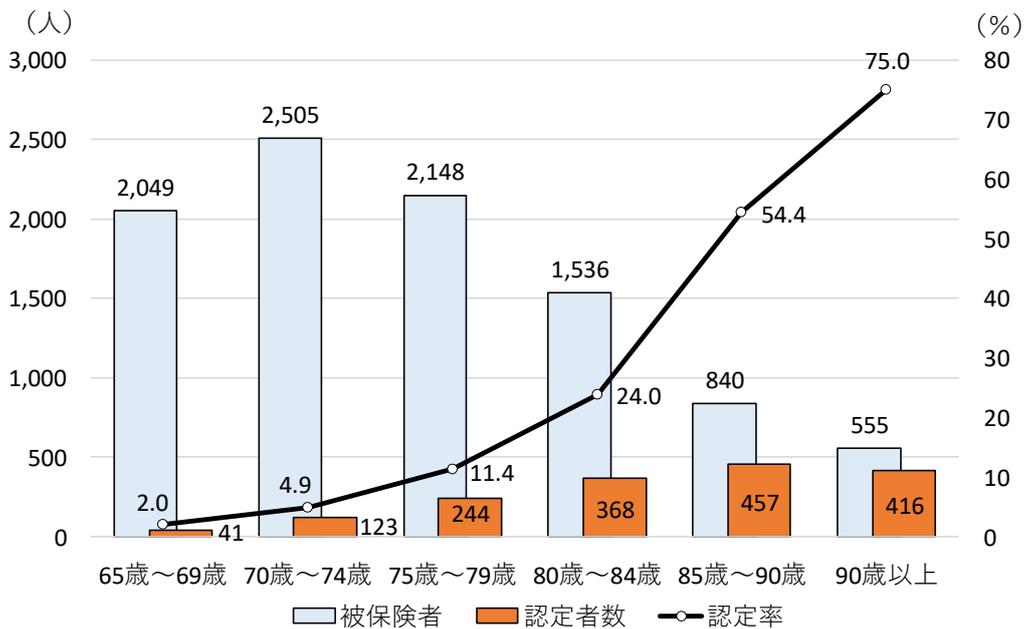
要介護等認定者の状況と推計について

1 要介護等認定者の状況

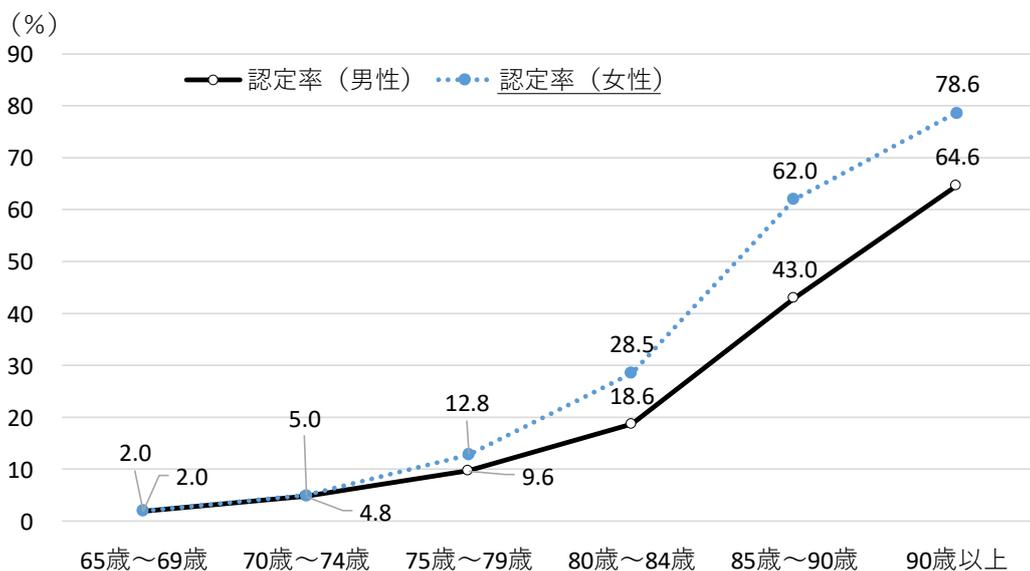
年齢区別に被保険者数、認定者数及び認定率（認定者数÷被保険者数）の状況をみると、80歳を超えると認定率が上がり始め、85～90歳では約半数、90歳以上では75.0%となっています。

これを男女別にみると、75歳以上になると女性の認定率が高くなり、80～84歳では10ポイント程度、85～89歳では19ポイント、男女差があります。

■高齢者（第1号被保険者）数と要介護等認定者数・認定率の状況（2023年度）



■性別・年齢区別にみた要介護等認定率の状況（2023年度）



2 要介護等認定者数の推計

要介護等認定者数は、2023年度の1,680人から2025年度には1,792人（1.07倍）、2040年度には2,638人（1.57倍）になると見込まれます。

第1号認定率（第1号認定者数÷第1号被保険者数＝第1号被保険者に占める第1号認定者の割合）は2023年度の17.1%から2025年度には17.8%、2040年度には20.9%まで上昇すると見込まれます。

今回の認定者数推計では、2021年度から2022年度の認定率の伸びを利用して各年度の認定者数を算出します。

■要介護等認定者数の推計

